Canon imagePROGRAF iPF6000S/iPF6200

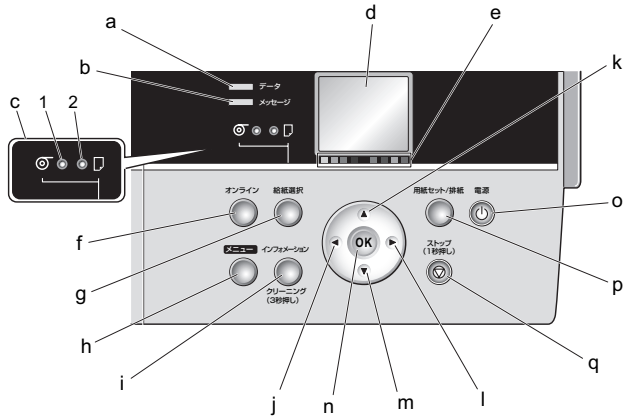
操作パネル早見表

QT5-1781-V1
JPN

●メニューを操作する

ご使用前に必ず本書をお読みください
将来いつでも使用できるように大切に保管してください

ご使用の機種とイラストが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

主なキーの説明

a. ［データランプ］（緑）
- 点滅
  印刷しているときは、印刷ジョブの受信中または処理中を示します。印刷していないときは、印刷ジョブの一時停止中またはファームウェアのデータの受信中を示します。
- 消灯
  印刷ジョブがない状態を示します。

b. ［メッセージランプ］（オレンジ）
- 点灯
  警告メッセージの表示中を示します。
- 点滅
  エラーメッセージの表示中を示します。
- 消灯
  正常または電源がオフの状態を示します。

c. 給紙選択部
［給紙選択］キーを押して選択した給紙元のランプが点灯します。
1. ［ロール紙ランプ］（緑）（ロール紙）
   - 点灯
     給紙元としてロール紙が選択されていることを示します。
   - 消灯
     給紙元として［手差しトレイ］または［手差し前面給紙口］が選択されていることを示します。
2. ［カット紙ランプ］（緑）
   - 点灯
     給紙元として［手差しトレイ］または［手差し前面給紙口］が選択されていることを示します。
   - 消灯
     給紙元としてロール紙が選択されていることを示します。

d. ［ディスプレイ］
プリンタのメニュー、状態、またはメッセージを表示します。

e. ［色ラベル］
［インクタンク］の色を表しています。［ディスプレイ］に表示されるインクの残量に対応しています。

f. ［オンライン］キー
プリンタのモードをオンライン / オフラインに切り替えます。
- 点灯（緑）
  オンラインモードです。
- 点滅
  スリープモードから復帰中です。
- 消灯
  オフラインモードです。

g. ［給紙選択］キー
給紙元を切り換えます。このキーを押すたびに、ロール紙給紙（給紙元がロール紙）とカット紙給紙（給紙元が［手差しトレイ］または［手差し前面給紙口］）が切り替わり、給紙選択部のランプが点灯します。

h. ［メニュー］キー
プリンタのメインメニューを表示します。

i. ［インフォメーション］キー
プリンタのサブメニューを表示します。このキーを押すたびに、インクや用紙に関する情報が表示されます。
また、このキーを３秒押し続けると、［プリントヘッド］のクリーニング（［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA］）を実行します。

j. ［◀］キー
メニューモードのときに、このキーを押すと、１つ上の階層のメニューを表示します。
数値入力の場合は桁を移動することができます。
［[← 停止]］を表示している場合は、ガイダンス画面を一時停止することができます。
［[← 戻る]］を表示している場合は、ガイダンス画面を一画面前に戻すことができます。

k. ［▲］キー
オフラインモードのときに、このキーを押すと、ロール紙を排紙方向と逆の方向に手動で送ることができます。
メニューモードのときに、このキーを押すと、１つ前の項目または設定値を表示します。

l. ［▶］キー
メニューモードのときに、このキーを押すと、１つ下の階層のメニューを表示します。
［[進む →]］を表示している場合は、ガイダンス表示を次の画面に進めることができます。

m. ［▼］キー
オフラインモードのときに、このキーを押すと、ロール紙を手動で送ることができます。
メニューモードのときに、このキーを押すと、次の項目または設定値を表示します。

n. ［OK］キー
メニューモードのときに、選択した項目や値を設定または実行します。
その他のときにこのキーを押すと、［ディスプレイ］に表示されたメッセージに従って次の画面に遷移することができます。

o. ［電源］キー
プリンタの電源をオン / オフにします。

p. ［用紙セット / 排紙］キー
用紙のセット（交換）/ 取り外し方法をガイダンスで確認できます。用紙がセットされていないときにこのキーを押すと用紙のセット（交換）方法、用紙がセットされているときにこのキーを押すと用紙の取り外し方法が［ディスプレイ］に表示されます。

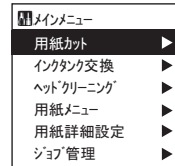
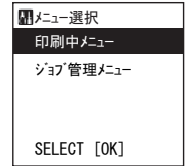
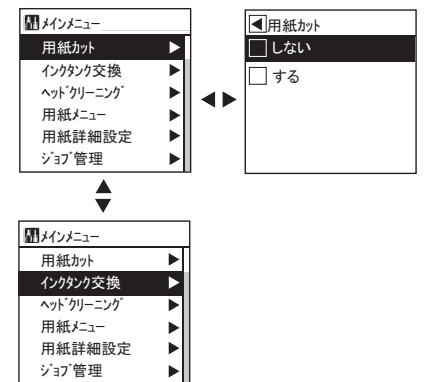
q. ［ストップ］キー
１秒以上押すと、処理中のジョブや実行中のインク乾燥を中止します。
カット紙取り付けガイダンスなどを表示している場合、１秒押すとガイダンスを中止することができます。

モードの種類

プリンタのモードには、以下の５種類があります。
- オンライン
  プリンタがコンピュータからの印刷ジョブを受信できる状態です。オンラインモード以外のときに印刷ジョブが送信された場合は、オンラインモードに移行した時点で印刷が開始されます。
- オフライン
  プリンタがコンピュータからの印刷ジョブを受信できない状態です。コンピュータから印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。
  ロール紙の用紙送りやカットを手動で行うことができます。
  エラーメッセージの表示中など印刷ジョブを処理できない場合は、自動的にオフラインになります。
- メニュー
  プリンタのメニューを表示し、プリンタの各種機能を設定、実行できる状態です。
  コンピュータから印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。
- サブメニュー
  インクや用紙に関する情報を表示している状態です。オンラインモードでサブメニューを表示したときは、印刷ジョブを受信することができます。それ以外のモードでサブメニューを表示したときは、コンピュータから印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。
- スリープ
  プリンタが節電している状態です。プリンタのカバーがすべて閉じた状態で、印刷ジョブの受信やプリンタの操作を一定時間（工場出荷時の状態では５分）以上行わないと、自動的にスリープモードになり、消費電力を節約します。

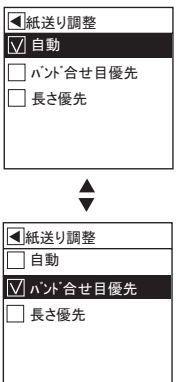
メインメニューの基本的な使い方

[メニュー] キーを押すと、メインメニュー（プリンタに関するさまざまなメニューの一覧）を表示することができます。
印刷中に [メニュー] キーを押すと［ﾒﾆｭｰ選択］画面が表示され、[印刷中ﾒﾆｭｰ］と［ｼﾞｮﾌﾞ管理ﾒﾆｭｰ］が選択できます。

- 印刷していないとき

- 印刷しているとき

プリンタのメニューは、機能ごとに分類され、階層構造になっています。
画面の１段目には、選択されているメニューが表示されます。２段目以降には、そのメニューのすぐ下の階層のメニューが表示されます。[操作パネル] のキーを押すと、各メニューに移動することができます。

- 下の階層にメニューがある場合は、2 段目以降のメニューの右側に「▶」が表示されます。下の階層のメニューに移動する場合は、メニューを選択し、[▶] キーを押します。
- 上の階層にメニューがある場合は、１段目のメニューの左側に「◀」が表示されます。上の階層のメニューに移動する場合は、[◀] キーを押します。
- 同じ画面の上部のメニューに移動する場合は [▲] キー、下部のメニューに移動する場合は [▼] キーを押します｡画面に表示しきれないメニューが上部にある場合は [▲] キー、画面に表示しきれないメニューが下部にある場合は [▼] キーを押し続けます。選択されているメニューは、反転表示されます。
  画面の右側にあるスライドバーは、選択されているメニューがメニュー全体に対してどの位置にあるかを示します。

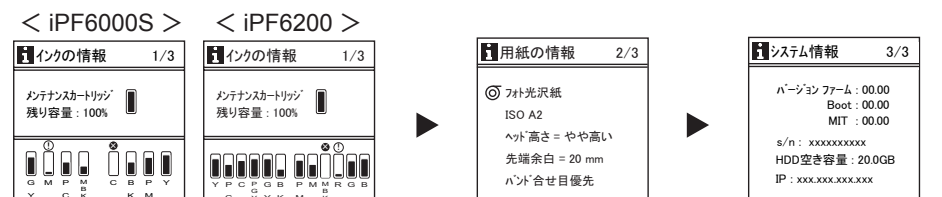
メインメニューで各項目を選択する

ここでは、プリンタの紙送り調整の設定を例に、メインメニューの各項目の選択方法を説明します。
1. メニューを移動します。
2. [▲] キー、[▼] キーを押して設定する項目に移動し､[OK] キーを押します。
   項目の左側のチェックボックスがオンになり、設定値が確定します。
   ２秒後に、１つ上の階層のメニューに戻ります。

3. [オンライン] キーを押して、オンラインモードにします。

メモ
- 設定の登録を確認するメッセージが表示された場合は、[OK] キーを押します。設定が登録されて、オンラインモードになります。

サブメニューの基本的な使い方

[インフォメーション] キーを押すと、[メンテナンスカートリッジ] の残り容量とインクの残量、セットされている用紙の情報、プリンタの情報が切り替わります。

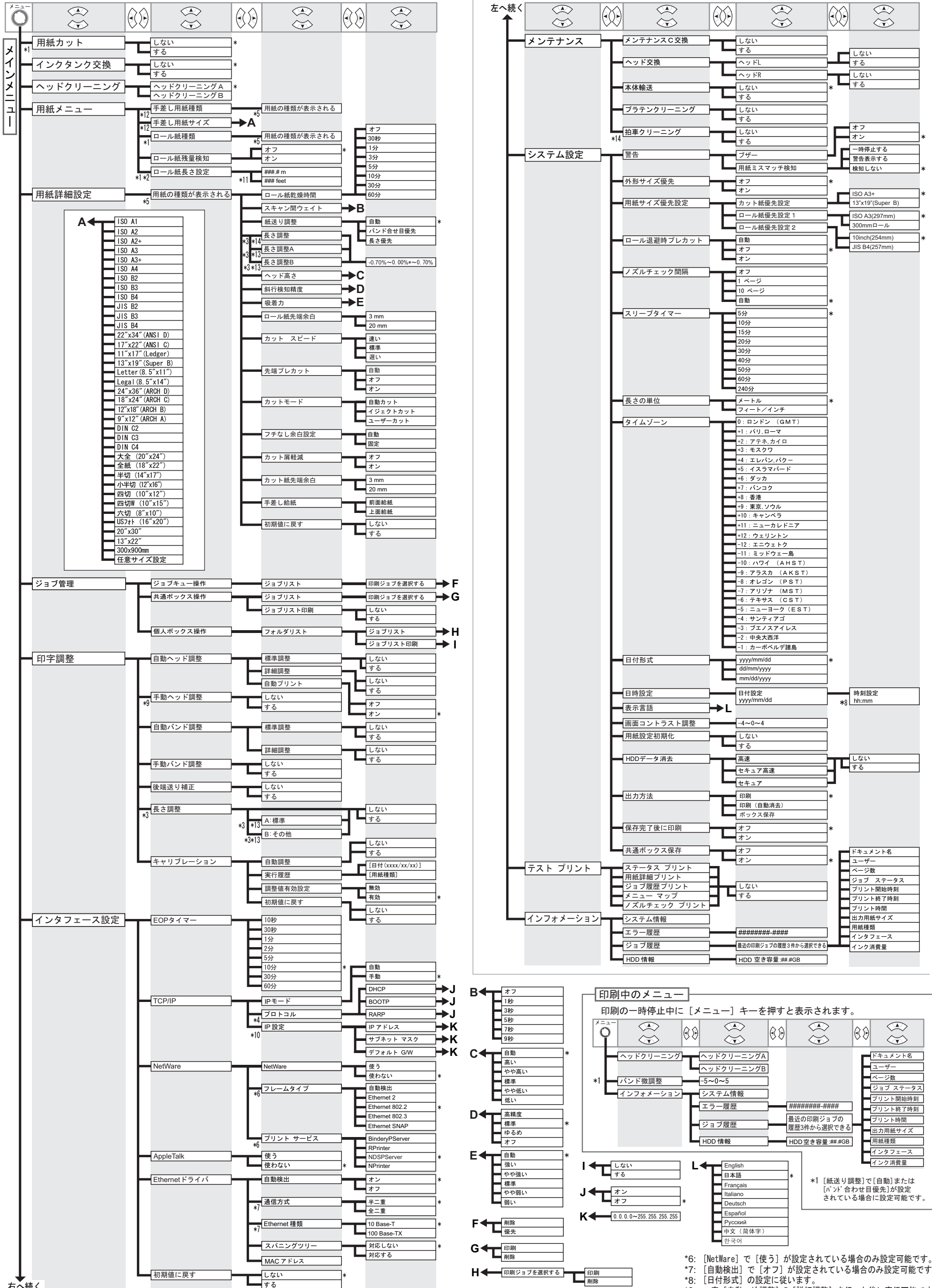
＜ iPF6000S ＞　＜ iPF6200 ＞

サブメニューの表示後、印刷ジョブの受信やプリンタの操作がない場合は、約 10 秒後にサブメニューの表示前のモードに戻ります。

Printed in JAPAN

●メニューの階層

ルートマップの見かた

・項目の右の「*」は、初期値を示します。
・「-5 ～ 0 ～ 5」など数値の範囲を示している場合は、この範囲内の任意の値を設定できます。

メインメニューの階層を、以下に示します。設定値の詳細については製品マニュアルを参照してください。

*1: ロール紙がセット済みの場合のみ設定可能です。
*2: ［ロール紙残量検知］で［オン］が設定されている場合のみ設定可能です。
*3: 用紙がセット済みの場合のみ実行可能です。
用紙種類によっては実行できない場合があります。
*4: ［IPモード］で［自動］が設定されている場合のみ設定可能です。
*5: プリンタに対応する用紙の種類については、［用紙リファレンスガイド］を参照してください。
［User Software CD-ROM］でプリンタドライバをインストールしたとき、または
［Media Configuration Tool］で用紙の情報を更新したときに、プリンタドライバ、関連ソフトウェア、
およびプリンタの［操作パネル］の用紙の種類が変更されます。
*6: ［NetWare］で［使う］が設定されている場合のみ設定可能です。
*7: ［自動検出］で［オフ］が設定されている場合のみ設定可能です。
*8: ［日付形式］の設定に従います。
*9: 一度［自動ﾍｯﾄﾞ調整］の［詳細調整］を行った後に実行可能です。
*10: ［IPﾓｰﾄﾞ］で［自動］が設定されている場合は表示しません。
*11: ［長さの単位］の設定に従います。
*12: カット紙がセット済みの場合のみ設定可能です。
*13: iPF6000Sのみ対応しています。
*14: iPF6200のみ対応しています。